

多文化共創ボランティアラーニング

2025年10月1日

■ フォローアップ学習会 ①

現代社会とグローバル・シチズンシップ

シン ミョンジク

申 明直（熊本学園大学・教授）

NPO東アジア共生文化センター代表

A. Citizenshipとは何か

1. 「国民」と「市民citizen」

1. 国民と市民

(1) 「国民」とは

■近代国民国家の国民

： **二重的アイデンティティ**

： 国民は、**エトノス**であり、共有された運命、記憶、道徳的共感の共同体でながら、その一方では、**デモス**であり、エトノスにかかわらず、民主的に参政権を与えられたあらゆる市民の総体でもある。 (Benhabib 2004: 211)。

■エトノス (ethnos) ・ デモス (demos)

○ **エトノス** : 特定の文化・習慣を共有する人々のことであり、ある時には地域の特定の集団、またある時にはおなじ集団の構成員である意識を共有する人たち。 国境を超えて文化を共有する場合もある。

○ **デモス** : 諸個人間で民主的に契約を結ぶことで、「国民国家」を形成しようとする人たち。「村（共同体）」および「民衆」を意味するギリシア語。

※質問：①「アイヌ」「琉球」は？ ②植民地朝鮮・台湾は？ ③技能実習生は？

1. 国民と市民

(2) 「市民 citizen」とは

■ Benhabib 定義

：市民は、「**領土内で居留する成員資格の権利**をもち、国家の行政的な命令に従い、そして理想的には、その名のもとで法が公表され、行政が実施される、そうした**民主的な主権者の成員としての個人**である」(Benhabib 2004: 144)。

■ Max Weber 「市民資格のモデル」

：**居留**、**行政**的服従、**民主的参加**、**文化的成員資格**の統一性が、「西洋」**近代国家**の「理念型」的な**市民資格のモデル**を構成している。

※質問：「熊本市民」と「市民」は、違うのか？

A. Citizenshipとは何か

2. Marshall Citizenship : 権利と義務

1. Citizenship 定義

: Keith Faulks, Bellamy, Benhabib

■ Keith Faulks

: 一連の**権利、義務および責務**をそのなかに包み込み、そして**平等、正義**（公正）および**自治**（自律）を含意する**メンバーシップ**のステータスである。
(Keith Faulks 2000: 13)

■ Bellamy

: 所与の**政治共同体**に関する特定の公共的**権利と義務**を包含する**政治的実践**の過程。
①**公共善**への献身、②**自立**、③政治共同体に利害関係を持つ (Bellamy 2008:55)

■ Benhabib

: 国民国家、多民族国家、あるいは国家連合体の構造をもった、**境界づけられた政治共同体の成員資格**を意味。(Benhabib 2004: 144)

※質問 : ①「Citizenship」と「市民権」の差は？ ("権利と責務")
②「Citizenship」と「国籍」の差は？ ("境界づけられた") ("EU")

2. T・H・Marshallのシティズンシップ

：権利と責務（市民的・政治的・社会的）

■市民的権利

：絶対主義国家の誕生とともに現れたもので、もっとも基本的な形式においては、**生命、自由、財産の保護**への権利、**良心の自由**への権利、そして**交易や婚姻**の権利といった、いくつかの**結社**の権利をともなっていた。

■政治的権利

：**公職**に就き、それを求め、**自由な報道**機関や**自由な学問と文化**の制度などの、政治的および非政治的な**結社を設立する自己決定**の権利を表している。

■社会的権利

：過去2世紀の**労働者、女性、その他の社会運動**の闘争をつうじて歴史的に獲得された権利。労働組合や結社、医療保険、失業給付金、老齢年金、児童手当、住宅、教育助成金などの権利 (T. H. Marshall 1987)。

※質問：「技能実習生」はどこまでの「権利と義務」を持っているのか？

A. Citizenshipとは何か

3. Citizenship : 範囲・本質・深さ

3. Citizenship : 範囲・本質・深さ

(1) Citizenship 範囲

■ 国家と国家の間の境界線

- : 形状的には物理的境界線と文化的境界線の双方によって決定
- : 政治体制への包摂と排除、文化的（民族的）包摂と排除についてのこと

■ 社会的Citizenshipの現代的なジレンマ

- : 「排他的コミュニティとしての国家」と
「普遍的なステータスとしてのシティズンシップ」との間の緊張関係
- : 「文化と民族」の関係、「民族と国家」の関係など (Keith Faulks 29-30)。

※質問：「技能実習生」Citizenship 範囲、決定過程？

- ① 国家の必要性、② 国連総会「奴隷、隷属、人身取引の撤廃の項目」として、技能実習制度について「労働搾取目的の人身取引、強制労働が存続している」と勧告、
- ③ アメリカ国務省が「人身取引」を「現代の奴隷制」として指摘

3. Citizenship : 範囲・本質・深さ

(2) Citizenship 本質

■ 対立・相互補完？

- ：①「権利」と「責任」との関係、②「社会的権利」と「市民的権利」との関係、
③「**市場権利**」と「**シティズンシップ**」との関係

■ 「普遍的」・「集团的差異化」シティズンシップ

- ：①多元的な社会なかで「**普遍的シティズンシップ**」は維持され得ないのか？
②集団のアイデンティティと権利および「**集团的差異化シティズンシップ**」
(Kymlicka)は認めるべきなのか？
③「**個人**の権利」と「**集団**権利」との関係？ ④「**平等**」と「**差異**」との関係？
⑤「コミュニケーション政治の構築」と「集团的差異化シティズンシップ」
との関係？

※質問：①「アイヌ集団」Citizenship、「普遍的」Citizenship、衝突しない？
②「在日コリアン」特別永住権、「日系南米人」定住者資格

3. Citizenship : 範囲・本質・深さ

(3) Citizenship 深さ

「国家」だけではなく
「多元的政治共同体」への責務
= local・national・transnational
・ regional・global

■ 権利と責務

: ①責務の実践の程度、②社会的権利と参加との関係、
③民主主義とシティズンシップの関係、

■ 個人と集団

: ①政治共同体と個人との関係、②私的領域の民主化等、③市民の相互連関、
④シティズンシップに基づくアイデンティティの再構成と市民の結合、

※質問：「在日コリアン」の場合、

- ①「国家」への責務：日本（参政権/税金）・韓国（参政権/税金）？
- ②「多元的政治共同体」への責務？

B. 脱近代時代のCitizenship

1. Global化 → 脱領土化・再領土化

1. Global化 → 脱領土化・再領土化

(1) Global化 → 脱領土化

■ 脱領土化 (deterritorialized) → 多元的 Citizenship

- : ① Citizenshipの変容 (reconfigured)
- ② 領土性、行政的管理、民主的正統性、文化的アイデンティティ (国家 4 機能)
→ Citizenshipの理論と実践に影響

■ 政治的成員資格 (political membership)

- ① 外国人やよそ者、移民やニューカマー、難民や庇護申請者
: 現存する政体に**編入** ← → 成員資格を**規制** (National Citizenship観点)
- ② **国家主権**が揺らぎ、National Citizenship制度が解体
: 国民国家体系 → **政治共同体の境界線**は、**成員資格を規制** 【**不十分**】
- ③ Post-Westphalian体制 (**脱主権国家**体制)
: 領土的な境界線を超える諸国民の移動 → 規範的な規制にも言及すべき。

1. Global化 → 脱領土化・再領土化

(1) Global化 → 脱領土化

■ Citizenshipの分解 (disaggregation)

: 矛盾した方向へ

: ①一方で**ナショナル**・シティズンシップの重要性を肯定

②市民と外国人の法的地位の**区別**を**最小化**

(例) **EU**→地方的、国家的、超国家的権利に「**第3国の国民**」排除

= 所与の領土での継続的な居留

: 国民的アイデンティティ、政治的権利の享受、共通の行政的命令への服従
→のような【一元的Citizenshipモデル】解体

■ 多元的 Citizenship

: **ローカル**・**ナショナル**・**リージョナル**・シティズンシップが共存している
【flexible国境】 「開かれた」国境より、「入りやすい」国境を求める

※質問：日本の「341万人」（広島県：280万、京都府：257万）→ **主権**・**領土**：**不一致**

B. 脱近代時代のCitizenship

2. 「普遍的人権」 $\longleftrightarrow$ 「民主的主権」

1. Global化 → 脱領土化・再領土化

(2) Global化 → 再領土化

■ 再領土化 (reterritorialized)

- ①(二)重国籍 認定国家：世界80% (米・英・仏・独・伊・露・比・Mexicoなど)
- ②排除→包摂：領土と主権を一致させようとする努力
：「民主的反復」→「法生成的政治」 (Benhabib, 211-212)

■ 「民主的反復(反芻 iteration)」→「法生成的政治」

- ：「民主的主権」と「普遍的人権」との間に合意を導出する
- ：移民者、難民、庇護申請者のような「他者の権利」の場合、
「国際人権規範と国際機構の発展」
→「普遍的人権」「民主的主権」との協議の促進に寄与

1. Global化 → 脱領土化・再領土化

(2) Global化 → 再領土化

■ 「エトノス^{ethnos}」と「デモス^{demos}」の交渉

- : 他者の存在と権利をめぐる「民主的反復」→ Citizenship再構成
- : 「国民」の範囲を決定 (Benhabib, 211-212)

■ 成員資格への人権 (The human right to membership)

- : いったん入国が行われると、成員資格への道は閉ざれるべきではない。
- : 討議理論的な観点 (Benhabib, 140)
 - 「居住者が永遠の外国人でありつづけること」
→ その国民のコミュニケーション的自由と道徳的人格性が**否定**されたこと

※質問: 「技能実習生 制」→「育成就労 制」: Citizenship再構成 (再領土化) ?

〔補足〕 脱領土化と再領土化

- 脱国家的市民権 postnational citizenship
 - 中南米国家の一部 = 二重国籍 : flexible citizenship
 - アムステルダム = 都市 市民権 (下位国家的 市民権)
 - EU 市民権 (上位国家的 市民権)
- 国家主権の再領土化
 - 国民国家 市民権の「拡張」 (受容的) = 「下から」の再領土化
 - 民族/種族的 他者 → 国家主権の「外部」ではなく「内部」へ
= 民主主義の外部の内部化
 - 「境界がないと民主主義もない」 (Benhabib)
= 「普遍的人権」を受容した法と制度を…「法生成的政治学」

B. 脱近代時代のCitizenship

3. 「多文化 Citizenship」と 「Cosmopolitan Citizenship」

3. 「多文化 Citizenship」と「Cosmopolitan Citizenship」

(1) 多文化 Citizenship [Kymlicka]

■ 社会固有文化 (societal culture) → 集団別 (集団差等化された) 権利

: **主流**社会の社会固有文化、**少数者**の社会固有文化の**権利と自由**を保障

: 文化的少数者集団に「**多文化的Citizenship**」を与える。

①**自治権** (self-government rights)、②**エスニック文化権** (polyethnic rights)、

③**特別代表権** (special-representation rights)

■ 国家の「国民」作り ↔ 少数者の「集団別権利」要求

: 意義 ①永久的に排除されてはならない人種文化的集団、②**多元主義的**で寛容的

③少数民族の独特な社会文化を維持 → 「**固有な民族作り**」を許容すべき

: 限界 ①特定文化集団に特殊権利を付与 → **自由主義原則**に違背 (平等と非差別)

②特定集団の文化 → **内部構成員達の自由を抑圧** (個人の自由を侵害)

※質問: 「朝鮮学校」女学生のチマチョゴリ → 個人の選択自由を抑圧する?

3. 「多文化 Citizenship」と「Cosmopolitan Citizenship」

(2) Cosmopolitan Citizenship [D. Held]

■ 「Cosmopolitan主権」 「多層型Governance」

- ① **主権** → 固定された国境や領土(x)、**Cosmopolitan民主的基本法**に属する(O)
- ② **多様**なレベルで**自治機能**を発揮 → **多層型Governance**
: **国家**単位外、**Region・Global**な単位（**政治制度**を強化）（Held, 2010 : 76）

■ 重複型運命共同体

: **national・trans-national**、**複数 Citizenship**を享受

重複・多様な権力と権威の形態を反映した共同体：**再接合**され、**再強化**される

: **批判** = 重複型運命共同体の中に、**国境**より深刻な様々な「境界」が存在すべき。

※質問：「国境」がなくなったら、「どのような世界」になる？ （良い・悪い）

C. 日本のCitizenshipと多文化共生

1. 「1990年」以前：在日コリアン

1. 「1990年」以前：在日コリアン Citizenship

(1) 在日コリアンの動きと主な地位の変化

- **45年～52年**→入管令・外登法の改正 : 日本国籍から外国人へ、朝鮮学校閉鎖令に反対運動
- **55年～60年代**→総連・帰国(北送)・大村収容所
 - ①55年、総連結成、「海外公民」概念の登場 ②59年、1次帰国船、帰国協定の破棄(67年)
 - ③58年・60年・68年、大村収容所の収容者：韓国への送還
 - ④63年:共和国(北)の国籍法、65年:日韓協定・「協定永住権」問題
- **70年～79年**→差別撤廃闘争
 - ①70年、朴鍾碩：日立製作所・就職差別訴訟(74年：勝訴)
 - ②75年、民族差別と戦う連絡協議会、崔昌華 牧師：NHKと名前表記訴訟、
：金敬得(韓国籍のまま最初司法修習生)
- **80年～93年**→指紋押捺拒否闘争
 - ①80年、韓宗碩：新宿区役所で一人指紋押捺拒否(85年:1万名突破)
 - ②88年(改定外登法：一生1回)→93年(特別永住者：除外)
 - ③82年(「特別永住制」導入←「難民認定法」)、 ④90年(改定外登法の施行)、
 - ⑤91年(入管特例法施行：「特別永住」一元化) ⑥93年(永住者：指紋押捺制度から除外)

1. 「1990年」以前：在日コリアン Citizenship

(2) 「海外公民」：居留・永住 → ‘国民’から‘市民’へ

- 55年～60年代→ 「国民」 ・ 「領土主権」 ・ 「居留」 ・ 「国家」
 - ： 55年「総連」の結成
 - ： 60年代の「帰国運動」 = 「朝鮮」という「国家」が優先
- 70年以後→ 「trans-national市民」 ・ 「永住」 ・ 「多元的政治共同体」
 - ： 70年、朴鍾碩：日立製作所・就職差別訴訟(74年：勝訴)
 - ： 70年代「差別撤廃闘争」・80年代「指紋押捺拒否闘争」
 - 二重国籍(denizenship・永住権・transnational市民権)

※ 「Identityの変化」

= 「民族・文化」 identityは、固定されていない。
= 特に、**世代の変化**と共に、変化していく。

1. 「1990年」以前：在日コリアン Citizenship

(3) 市民権の変容：市民権の「深さ」「範囲」

■ 55年～60年代→「国民国家」と「市民権」一致

■ 70年以後→国民主権の脱領土化：認定、trans-national市民権の登場

① 深さ = 「権利」と「責務」

：「市民的権利・社会的権利・政治的権利」

：「国家」だけではなく「多元的政治共同体」への責務

= local・national・transnational・regional・global

：「討議民主主義」による法生成的政治(民主的反芻)

② 範囲 = membershipの範囲

：旧植民地出身者(old comer)・new comer

：韓国籍→朝鮮籍→old comer子孫

：「排除」から「統合」へ←「難民認定法(82)」

1. 「1990年」以前：在日コリアン Citizenship

(3) 市民権の変容：市民権の「深さ」「範囲」

■ 55年～60年代→「国民国家」と「市民権」一致

■ 70年以後→国民主権の脱領土化：認定、trans-national市民権の登場

③内容 = 60年代総連の「国家」中心「海外公民論」

= 「個人」と「共同体」との関係

= 70年代「差別撤廃闘争」の消極的だった理由

: 映画「血と骨」 = 「祖国」の内面にあるジェンダー（市民的権利と責務）

: 映画「dear平壤」 = 国家を優先、個人の移住する自由の制限

: 映画「月はどっちに出ている」 = 祖国を越え、他者(在日フィリッピン人)との
transnational-citizenshipへの可能性

④脈絡context = 国民国家社会→グローバル社会

: 国連難民条約の批准（82年）、日韓外相会議（91年）

: グローバル化(国家主権の脱領土化)と国家の包摂(永住権の拡大)

C. 日本のCitizenshipと多文化共生

2. 「1990年」以降：研修・実習・育成

1. 「1990年」以降：研修・実習・育成

（1）研修・実習・育成制度の変容

- 1960年代後半 海外の現地法人などの社員教育として行われていた研修制度
- 1982年 日本の企業が海外から本格的に**外国人研修生**を招集し始める。
- 1990年 「監理団体」による外国人研修生の受け入れが始まる。
- 1993年 「**技能実習制度**に係る出入国管理上の取扱いに関する指針」
- 2010年 入管法が改正され、「技能実習」在留資格
- 2016年 「技能実習法」が定められる。
- 2017年 「外国人技能実習機構」が設立される。
- 2019年 「**特定技能**」在留資格、誕生
(特定技能2号→1号では認められていない家族の帯同可能)
- 2024年 「**育成就労制度**」スタート。（2030年までは技能実習制度と併存）
 - ： **転籍**の範囲を拡大・明確化し、手続を柔軟化
 - ： **就労目的**の在留資格。特定技能への移行がスムーズ、**定住・永住化**

1. 「1990年」以降：研修・実習・育成

(2) 研修・実習・育成制度の変容とCitizenship

■ 社会的権利とCitizenship

- ① 90年代以前の**在日コリアン**：70年代以降、脱領土化→越境型Citizenship
：「就職差別」「年金差別」「公営住宅差別」→**民主的反復・法生成的政治**→「特別永住権」
- ② 90年代以降の**移住労働者**：労働者としての認定過程
：「**研修**」最低賃金より低い賃金、「**技能実習**」名目上実習、「**育成就労**」労働者の権利

■ 市民的権利とCitizenship

- ① 90年代以前の**在日コリアン**：80年代「指紋押捺拒否」→自由な市民
：「指紋押捺」監視と差別→**民主的反復・法生成的政治**→「指紋押捺」撤廃
- ② 90年代以降の**移住労働者**：
：「**研修**」「**技能実習**」転籍自由なし（奴隸制）、「**育成就労**」転籍自由一部回復
：「**普遍的人権**」「**民主的主権**」との協議
①「移住連」など活動、②米国国務省「奴隸制」圧力、③日本市場要求

D. グローバル市民とCitizenship

1. with **Global South** 共生 Citizenship

→ **気候正義**
(Climate Justice)

1. グローバル市民とCitizenship

(1) 「気候正義」とは

■ 気候正義 (Climate Justice)

： **気候変動**の影響を受ける人々の中で、**最も被害を受けやすい立場**にいる人々が、**不公平な負担**や**被害**を受けないよう、**責任の所在**や**被害の共有**を**公平**かつ**公正**に行おうとする考え方と概念

： 主な目的は、**気候変動の責任**は主に**先進国**にあると認識し、被害を受けている**途上国**や**社会的弱者**への支援を行うとともに、**気候変動の根本的な解決策**を見出すこと(@Friend of Earth Japan)。

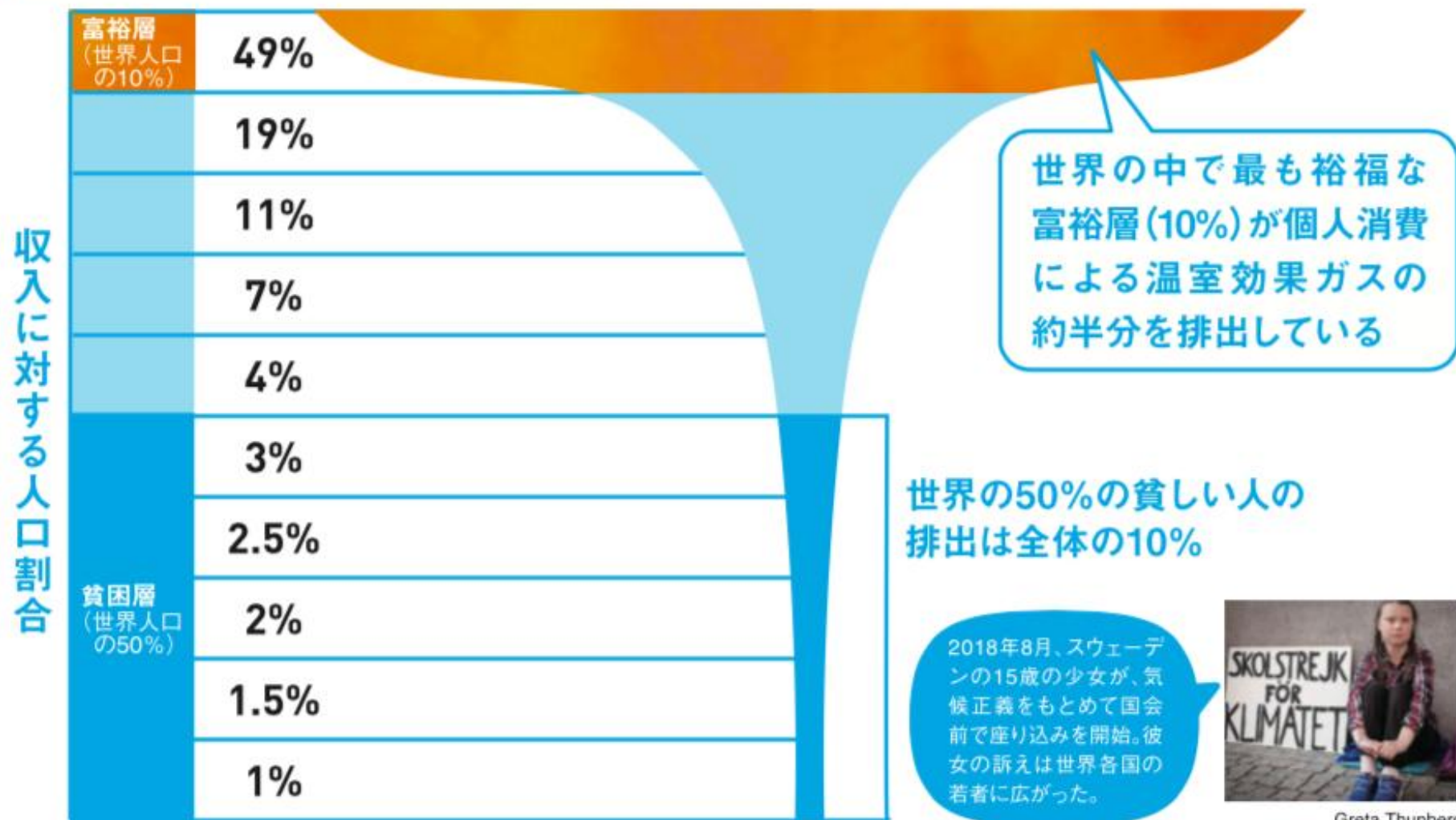
■ 気候正義のポイント

○ 気候変動の**責任所在**：化石燃料の大領消費→**先進国**(Global North)・**富裕層**

○ 気候変動の**悪影響システム変革**：**途上国**(Global South)・**貧困層**・**社会的弱者**が大きく被害を受けるシステムの変革

1. グローバル市民とCitizenship

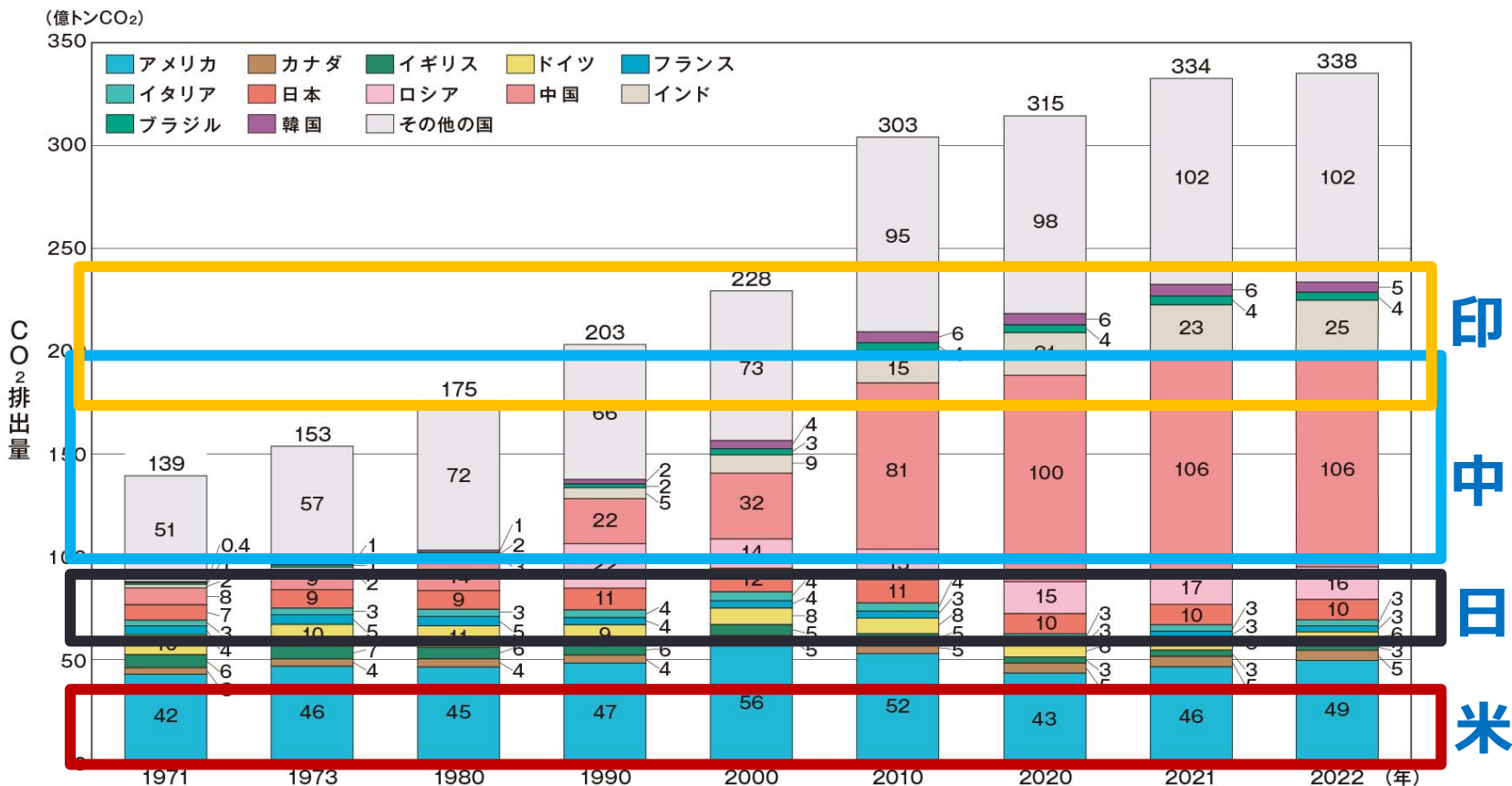
(2) 「気候正義」と温室効果ガスの排出量 (世界人口との比較)



1. グローバル市民とCitizenship

(2) 「気候正義」とCO₂国家別排出量

世界のCO₂排出量の推移



(注) 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある
ロシアについては1990年以降の排出量を記載。1990年以前については、その他の国として集計

順位	国名	排出量*	割合 (%)
1	中国	10,081	32.1
2	アメリカ	4,258	13.6
3	インド	2,075	6.6
4	ロシア	1,552	4.9
5	日本	990	3.2
6	ドイツ	590	1.9
7	韓国	547	1.7
8	インドネシア	532	1.7
9	カナダ	508	1.6
10	ブラジル	389	1.2
11	オーストラリア	374	1.2
12	メキシコ	351	1.1
13	イギリス	303	1
14	イタリア	274	0.9
15	フランス	261	0.8
	その他	8,296	26.4
各国の排出量の合計 (世界の排出量)		31,381	

出典)EDMC/エネルギー・経済統計要覧2023年版

① 難民支援古着集め・ZeroWaste

(2021年)

■ 難民支援古着集め・ZeroWaste・多文化共生

i. 難民支援の古着募集



熊本学園大学 FairTrade 研究会は、難民に送る古着を募集しています。集まった古着は「日本救援衣料センター」（国連難民 UNHCR と共同）に送られます。

- 期間：2021. 10. 6.(水) ～ 2021. 11. 16. (火)
- 場所：熊本学園大学 14 号館 Fair Trade カフェ Felicha（平日のみ）
：熊本市びふれす広場（11/14 日曜のみ）
- 対象古着：毛布、ズボン、ジーンズ、Tシャツ、ポロシャツ、Yシャツ、トレーナー、セーター、ブラウス、カーディガン、ジャンパー、オーバーコートのみ（全て洗濯済み。その他、スカート、ワンピース、ベビー服などは不可）

ii. 地球と共に生きる、Zero Waste

深刻な気候変動から地球を生かし、持続可能な東アジア[SDGs]を作っていくため、クマガク FairTrade 研究会は廃棄物を減らす Zero Waste 運動を展開します。

- 内容：人気 Original マイボトル格安販売、マイボトルご利用でコーヒー割引
- 期間：2021. 10. 6.(水) ～ 2021. 11. 16. (火)
- 場所：熊本学園大学 14 号館 Fair Trade カフェ Felicha（営業日のみ）
：熊本市びふれす広場 FairTrade マルシェ（11/14 日曜のみ）



iii. 農業技能実習生と共に、Fair Trade マルシェ

第 6 回熊本市フェアトレードマルシェで、共に生きる東アジアを作っていくため農業技能実習生が熊本の有機栽培農家で生産した有機栽培農産物を販売します。

- 日時：2021. 11. 14.(日) 10 時～16 時
- 場所：熊本市びふれす広場（上通り入口）

※コロナ事情によって、変動可能性あり

■ 難民支援古着集め・ZeroWaste・多文化共生



11/15 難民支援古着発送



■ 難民支援古着集め・ZeroWaste・多文化共生 : 11/13「Fair Trade国際フォーラムin熊本」 発表・進行

11 県内総合

令和3年(2021年)11月23日 火曜日

熊本

熊本市圏

ニュースや
話題の提供は地域報道
本部
地方
都市圏担当
TEL 096(361)3141
社会担当
TEL 096(361)3151

難民支援のため古着を集めた熊本学園大の学生ら＝熊本市中央区

難民支援へ古着64箱分

学園大
学生ら

学生団体「熊本学園大フェアトレード研究会」が難民支援のため寄付を呼び掛けていた古着が、約1カ月で段ボール64箱分集まりました。16日には学生らが同大(熊本市中央区)で仕分け作業に当たり、支援団体を通じて難民キャンプなどに届ける。

10月からSNS(会員制交流サイト)やイベントなどで寄付を募り、セーターやTシャツ、ズボンなどが県内外から寄せられた。マリスト学園高(東区)もボランティア部が主体となつて、生徒や職員から集めた。古着は、NPO法人「日本救援衣料センター」(大阪)に発送。同大の市明直教授(韓国文化)は「熊本の人の思いやりに感動し

た」と目を細めた。同会委員長で、外国語学部3年の山田菜央さん(20)「北区」は「短期間で集まるか不安だったが、多くの寄付があった。丈夫な服を難民の人々に届けられる」とうれしそうだった。

(鬼束美里)

フェアトレードシティ熊本 10周年事業 フェアトレード 国際フォーラム 2021 in くまもと 分科会 プログラムブック

○日時: 2021年11月13日(土) 午後1:00
○場所: 熊本市国際交流会館・On-Line Zoom

主催: フェアトレードシティくまもと10周年実行委員会
共催: 熊本市、NPO法人くまもと未来ネット、一般社団法人日本フェアトレード・フォーラム、NPO東アジア共生文化センター、フェアトレードシティくまもと推進委員会、フェアトレード・ラブランド

※この事業は「くまもと21ファンド助成事業」です。

発表3 「私とフェアトレード」 報告者 皇沙希 (熊本学園大学付属高校1年)

発表4 「熊本学園大学フェアトレード研究会の歩みと夢」
発表者 山田菜央 (熊本学園大学フェアトレード研究会代表)

発表5 「九州の学生メフェアトレードネットワーク」
発表者 内田菜音 (FTSN JAPAN/FTSN九州支部代表)

【司会】長瀬幸一
【コメンテーター】神田みゆき (SDGs教育コーディネーター)

分科会③ 地域活性化・SDGsとフェアトレード

【趣旨】日本におけるフェアトレードタウン推進「自治体によるフェアトレードの貢献」の観点から、フェアトレードタウンを推進するための自治体の活動に注目する。環境とフェアトレードを組み合わせて活動しているディ活動に注目する。環境とフェアトレードを組み合わせて活動しているディ活動に注目する。環境とフェアトレードを組み合わせて活動しているディ活動に注目する。

発表1 日本の事例報告「名古屋のフェアトレードについて」
発表者 藤山雅治 (名古屋環境経済学研究所・主査)

発表2 韓国の事例報告「韓国の生協アイコプ iCoopとフェアトレード」
発表者 キム・ソフア (韓国聖公会大学大学院協同組合経営学科)

発表3 熊本の事例報告「熊本市北区内におけるJFTCのフェアトレード」
発表者 松生由紀子 (「チョコづくりにかたらん」プロジェクト)

【司会】市明直
【コメンテーター】八木浩光 (一般社団法人熊本国際交流振興局 高瀬千賀 (グリーンユース生協くまもと・理事))

分科会④ 市民と企業によるフェアトレード

【趣旨】熊本市が「フェアトレードタウン(シティ)」に認定されて今年一やチョココレをはじめとするフェアトレード商品は、市内のフェアトレードに根付いてきたが、まだまだ生活の中でフェアトレードに接する機会が少なく、世界的にSDGsの取組の必要性が認められてきたことにより、市民と企業によるフェアトレードの取組が広がっている。市民と企業によるフェアトレードの取組が広がっている。市民と企業によるフェアトレードの取組が広がっている。

発表1 「月出小学校における取組報告」 発表者 月出小学校6年生

発表2 報告者 渡辺和樹 (熊本市立出水中学校1年生)

フェアトレード 国際フォーラム 2021 in くまもと 【分科会プログラム】

日時: 2021年11月13日(土) 午後1時
主催: フェアトレードシティくまもと10周年実行委員会
共催: 熊本市、NPO法人くまもと未来ネット、一般社団法人日本フェアトレード・フォーラム、NPO東アジア共生文化センター、フェアトレードシティくまもと推進委員会、フェアトレード・ラブランド ※この事業は「くまもと21ファンド助成事業」です。

【申込み】 <https://forms.gle/twaU6fBYX5ZnycZ6A>



分科会① フェアトレードタウンの課題と展望 (On-Lineのみ)

【趣旨】フェアトレードタウン認定から10年を迎え、熊本の活動は質・量ともに大きく変化している。10周年という記念すべき年だからこそ、その活動の成果と課題についても検討したい。熊本市の状況に関する報告に加えて、国内のフェアトレードタウンの一つ札幌市に関する報告、FTタウン運動で活発な広がりを見せる韓国の状況についての報告を準備する。3つの報告の後、熊本の今後の活動の在り方について議論したい。

発表1 「韓国のフェアトレードタウン運動: 仁川市の事例を中心に」
発表者 イ・ヨンヒ (「ライフイン社会的協同組合」理事長)

発表2 「フェアトレードタウンさっぽろ: これまでの歩みと現在」
発表者 有坂美紀 (フェアトレードタウンさっぽろ戦略会議事務局)

発表3 熊本の10年間の歩みとこれからのビジョン
発表者 藤崎一郎 (熊本市社会福祉協議会事務局)「フェアトレードシティくまもと推進委員会の活動」
発表者 幸教雄 (熊本県立大学非常勤講師)「熊本フェアトレード・マルシェ連携協議会の活動」

【司会】市明直
【コメンテーター】原育美 (くまもと未来ネット代表)、風森なお子 (FTF 理事)

分科会② 教育におけるフェアトレード活性化 (On-Line/Off-Line)

【趣旨】教育現場では多様なフェアトレードの取り組みが展開されている。分科会2では、前半は小・中学校生のフェアトレードに関する主張・発表を、後半は熊本および九州山口市の大学生の取り組みに関する報告を準備する。フェアトレードが熊本に着実に根付いていること、そして広がりを見ていることを示したい。皆さんと教育を通じた「Fairtrade Island Kyushu」への道を考えてみたい。

発表1 「月出小学校における取組報告」 発表者 月出小学校6年生

発表2 報告者 渡辺和樹 (熊本市立出水中学校1年生)

② ネパール冷害支援・苗木支援

(2020-22年)

① NEPAL 冷害水害支援 (2020年)

■ 復興支援と水害・冷害支援

- ：水害支援として、テントなど支援
- ：冷害支援として、鋸など支援



ネパール救援金(カンパ)のご協力をお願いいたします。

グリーンコープは7年前のネパール大震災から今日まで復興支援に取り組んでいます。昨年はコロナ禍の中でロックダウン、渡航禁止となり、ネパールの復興支援で出会った古都パタン地区で手編みニット帽を作っている女性たちは、観光客や売り先もなくなり生活にいき詰まっていると悲鳴に近い連絡がありました。また、「東アジア共生コーヒーヒマラヤの薫り」の産地シンドゥバルチョークでは昨年に続き今年も大水害、大洪水、土砂崩れによって多くのコーヒーの木が損失してしまいました。今回のネパール救援金は手編みニット帽を作っている女性たちへの応援や、コーヒー産地シンドゥバルチョークで失われたコーヒーの木を戻すための苗木の購入に活用したいと思います。

014 ネパール救援金
一口200円

015 ネパール救援金
一口500円

【例】申込番号014に「数量2」を記入された場合は、400円のカンパとして受け付けさせていただきます。
※共同購入申込書でお申し込みください。

組合員のみなさからの救援金(カンパ)は、グリーンコープが責任を持って取りまとめ、グリーンコープが直接支援・交流している団体を通じて、被災地域の救援の活動などに活用させていただきます。



2021年6月の大洪水の様子

2020年のネパール救援金(カンパ)活用のご報告



昨年(2020年)も多くのネパール救援金(カンパ)ありがとうございました。「NPO 法人東アジア共生文化センター」と「ネパールの子供たちに文具を届ける会」を通じて、水害で壊滅的被害を受けたコーヒー協同組合のあるシンドゥバルチョーク地区の方々へ毛布や衛生材料を、カトマンズの近くの古都パタン地区で手編みニット帽を作っている女性たちに電気ストーブを贈呈し、救援カンパ金(122万5500円)を拠出させていただきました。ありがとうございました。

コロナ禍でネパールは今…

ネパールでは2015年の大地震で、多くの方が家を失い路上生活をしなければならなくなりました。それからはほとんどの方が観光客へのみやげ(ハンディクラフト商品)を自分で作って生活をしていました。しかし、コロナ禍の影響で観光客は激減し、商品が売れない上に、お店からも商品を買いたたかれて収入がなくなっています。組合員が利用いただくことで、安定した収入となり、安心して生活することになります。

グリーンコープは 2015年ネパール大地震の復興を支援しています。

珈琲、紅茶の商品作りは、ネパールの女性たちが働く最適な場所です。近年は水害で苗や木が被害を受け、仕事が減って生活が苦しくなっています。珈琲、紅茶の利用を続けることによって、女性たちの働く場所を確保することにつながり安定した収入を得ることができるようになります。家族が安心して暮らせるようになり、子どもたちも安心して学校に通うことができるようになります。※収入が減ってくると子どもを学校に行かせずに働かせるようになってしまいます。商品を利用して応援しましょう。



「東アジア共生コーヒーヒマラヤの薫り」の産地シンドゥバルチョークでは、昨年に続き今年も大水害、大洪水、土砂崩れによって多くのコーヒーの木が損失してしまいました。グリーンコープは、産地シンドゥバルチョークで失われたコーヒーの木を戻すための苗木の購入を少しでも支援したいと考えています。商品の利用とカンパのご協力をお願いします。

香り高く、芳醇な味わい。

九州の大学生と日本や韓国で働いてから故郷に戻ったネパールの青年たちの東アジア市民共生への夢を込めたコーヒーです。ネパールのヒマラヤ山脈で採れた環境にやさしいコーヒーで、人工的に香りを加えるためのケミカル処理をしていません。九州で直接ロースティング(焙煎)しています。



100g当り
639円

737 次12月
東アジア
共生コーヒー
ヒマラヤの薫り
(豆)150g

887円 (税込)
957.96円)

国内GMO無

深煎り → 浅煎り
苦味 → 酸味



050182*

100g当り
639円

738 次12月
東アジア
共生コーヒー
ヒマラヤの薫り
(粉)150g

887円 (税込)
957.96円)

国内GMO無

深煎り → 浅煎り
苦味 → 酸味



050181*

② NEPAL 苗木支援 (2021年)

■ 水害対策、苗木支援 : 苗木7,000個 有機肥料など

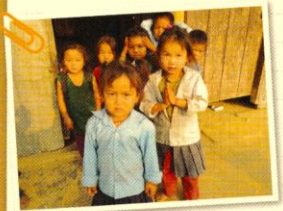


2021年ネパール救援金(カンパ)活用のご報告

31号・32号ネパール復興救援金のご協力ありがとうございました。
(1,419,800円の救援金をいただきました。)

「NPOネパールの子供たちに文具を届ける会」、「NPO法人東アジア共生文化センター」を通じて以下4カ所に救援金を拠出します。

※今回の拠出額から差し引いた残額は次の支援に必要な準備資金となります。



ポテチ村の子供たち

- ✓ ネパール大地震で甚大な被害を受け、その後も豪雨や長雨でお困りのポテチ村で村の生活基盤となるイチゴ栽培を開始するため、農場作りの初期費用を支援します。

イチゴの苗、単棟ビニールハウス、レクチャー代、輸送代...50万円

- ✓ ネパールのブラカル村という貧困の村での養蜂プロジェクト再開に向けて支援します(以前ポテチ村での養蜂事業が自然災害やスズメバチなどの天敵に遭い継続困難になっていました)

ミツバチの購入、収穫に必要な遠心分離機...10万円

- ✓ 協力団体(NPOネパールの子供たちに文具を届ける会)がコロナ禍で観光客が減り在庫を抱えてお困りであった、古都バタンの女性たちのニット帽子を買い取り、寒冷地で冬を迎えるタマン族の学生たちに無償で配布しました。その買い取り額の半分以上をグリーンコープが支援します。

※このニット帽は日本では品質規格不適合(サイズ、縫製など)のものでした。

- ✓ 水害・冷害を受けたシンドゥパルチョークのコーヒー協同組合へコーヒー苗などを支援します。

コーヒー苗(7000個)、アボカド苗、ルドラクシャ苗、有機肥料、輸送費、管理費...46万円

※アボカド苗、ルドラクシャ苗はコーヒーの苗木に影を与えるために植える木です。



養蜂支援



コーヒーの苗木

タマン族の学生

グリーンコープは
2015年ネパール大地震の復興を支援しています。

》商品を利用することで応援しましょう!《

珈琲、紅茶の商品作りは、ネパールの女性たちが働く最適な場所です。近年は水害で苗や木が被害を受け、仕事が減って生活が苦しくなっています。珈琲、紅茶の利用を続けることによって、女性たちの働く場所を確保することにつながり安定した収入を得ることができるようになります。家族が安心して暮らせるようになり、子どもたちも安心して学校に通うことができますようになります。※収入が減ってくると子どもを学校に行かせずに働かせるようになってしまいます。商品を利用して応援しましょう。



「東アジア共生コーヒーヒマラヤの薫り」の産地シンドゥパルチョークでは、昨年に続き今年も大水害、大洪水、土砂崩れによって多くのコーヒーの木が損失してしまいました。グリーンコープは、産地シンドゥパルチョークで失われたコーヒーの木を戻すための苗木7000本をネパール救援金(カンパ)から拠出し、お届けすることにしました。

香り高く、芳醇な味わい。

九州の大学生と日本や韓国で働いてから故郷に戻ったネパールの青年たちの東アジア市民共生への夢を込めたコーヒーです。ネパールのヒマラヤ山脈で採れた環境にやさしいコーヒーで、人工的に香りを加えるためのケミカル処理をしていません。九州で直接ロースティング(焙煎)しています。



100g当り
639円

852 次3月

東アジア
共生コーヒー
ヒマラヤの薫り
(豆)150g

887円(税込
957.96円)

国内GMO無

深煎り → 浅煎り
苦味 → 酸味



050182



100g当り
639円

853 次3月

東アジア
共生コーヒー
ヒマラヤの薫り
(粉)150g

887円(税込
957.96円)

国内GMO無

深煎り → 浅煎り
苦味 → 酸味



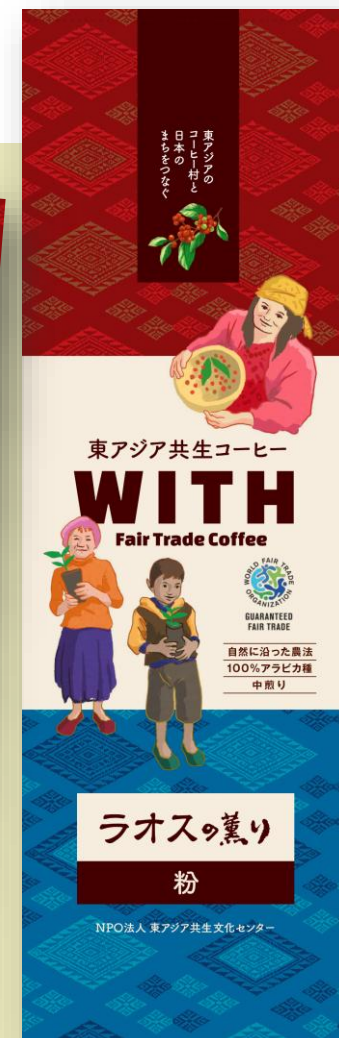
050181

②袋デザイン変更[苗木] (2022年)



■ ヒマラヤの薫り
：粉・豆

■ ラオスの薫り
：粉・豆



③気候変動のNEPALの村 への苗木支援 (2022年)



■ 気候変動・水害対策、 苗木支援

: 苗木7,000個
有機肥料など



③ NEPAL 苗木支援と制服支援 (2023年)

■ 小学校制服支援 (持続可能な珈琲村) : コーヒー村小学校85名



■ 気候変動・水害対策、苗木支援 : 苗木6,000個, 有機肥料など



③ NEPAL 苗木・学校制服支援 (2023年)

■ 水害→苗木支援

：苗木6,000本
有機肥料など

■ 小学校制服支援

：コーヒー村
小学校85名

組合員のカンパから贈呈したコーヒー苗が育ち、農業に頼らず栽培されたコーヒー豆を使用しています。

「東アジア共生コーヒーヒマラヤの薫り」の産地シンドゥバルチョークでは、昨年に続き今年も大水害、大洪水、土砂崩れによって多くのコーヒーの木が損失してしまいました。グリーンコープは今回も、産地シンドゥバルチョークで失われたコーヒーの木を戻すための苗木をネパール救援金(カンパ)から提出し、お届けすることを予定しています。

アイスコーヒーにもオススメ!

薫り高くやわらかな甘みのあるコーヒー豆なので、アイスコーヒーにすることで薫りと甘みがより楽しめます。

アイスコーヒーの
おいしい入れ方
コーヒー粉10gに対して、お湯100mlで濃めに抽出し、氷を入れたグラスに注ぐとおいしいアイスコーヒーの出来上がり!

深煎り → 浅煎り
苦味 → 酸味

100g当り 717円 次9月

東アジア共生コーヒー ヒマラヤの薫り (豆)150g **お得 995円** (税込 1074.60円) NO! 遠伝子操作 050182

深煎り → 浅煎り
苦味 → 酸味

100g当り 717円 隔週

東アジア共生コーヒー ヒマラヤの薫り (粉)150g **お得 995円** (税込 1074.60円) (通常税込 1097.20円) 050181



from
ネパール (Nepal)
ネパール復興のために

グリーンコープは
2015年ネパール大地震の復興を支援しています。

》商品を利用することで応援しましょう!《

珈琲、紅茶の商品作りは、ネパールの女性たちが働く最適な場所です。近年は水害で苗や木が被害を受け、仕事が減って生活が苦しくなっています。珈琲、紅茶の利用を続けることによって、女性たちの働く場所を確保することにつながり安定した収入を得ることができるようになります。家族が安心して暮らせるようになり、子どもたちも安心して学校に通うことができるようになります。※収入が減ってくると子どもを学校に行かせずに働かせるようになってしまいます。販売金の一部は再生可能エネルギー発電を、東アジアの村々に普及するために使われます。商品を利用して応援しましょう。

「東アジア共生コーヒーヒマラヤの薫り」の産地シンドゥバルチョークでは、昨年に続き今年も大水害、大洪水、土砂崩れによって多くのコーヒーの木が損失してしまいました。グリーンコープは今回も、産地シンドゥバルチョークで失われたコーヒーの木を戻すための苗木をネパール救援金(カンパ)から提出し、お届けすることを予定しています。

香り高く、芳醇な味わい。

九州の大学生と日本や韓国で働いてから故郷に戻ったネパールの青年たちの東アジア市民共生への夢を込めたコーヒーです。ネパールのヒマラヤ山脈で採れた環境にやさしいコーヒーを、九州で直接ロースティング(焙煎)しています。受注生産なので、焙煎して間もない新鮮なコーヒー豆をお届けしています。

ネパールコーヒーの栽培地

ネパールのコーヒーは標高1,500mという最もおいしいコーヒーができる高地にあり、朝の濃霧が十分な水分を供給し、午後の強烈な太陽の日差しがコーヒーの成長を促す恵まれた環境にあります。

アラビカ種は風味と味わいに優れています。
香ばしい香り、苦味と甘みのバランスがよいビターチョコレートのような味わいが特長です。

深煎り → 浅煎り
苦味 → 酸味

100g当り 717円 次4月

東アジア共生コーヒー ヒマラヤの薫り(粉)150g **お得 995円** (税込 1074.60円) 国内GMO無 050181*

深煎り → 浅煎り
苦味 → 酸味

100g当り 717円 スポット

東アジア共生コーヒー ヒマラヤの薫り(豆)150g **お得 995円** (税込 1074.60円) 国内GMO無 050182*

③ 氣候正義(Climate Justice) 活動 (2022年)

① 「気候正義」活動 (2022年5月)

■ 熊本学園大学FairTrade研究会

: 2022年5月、世界FairTrade day月間

: 「気候正義とFair」活動

① FairTrade ☉ 試飲会

② 気候正義Campaign



Café FELICHA

2022 世界 Fair Trade-Day 月間(5月)

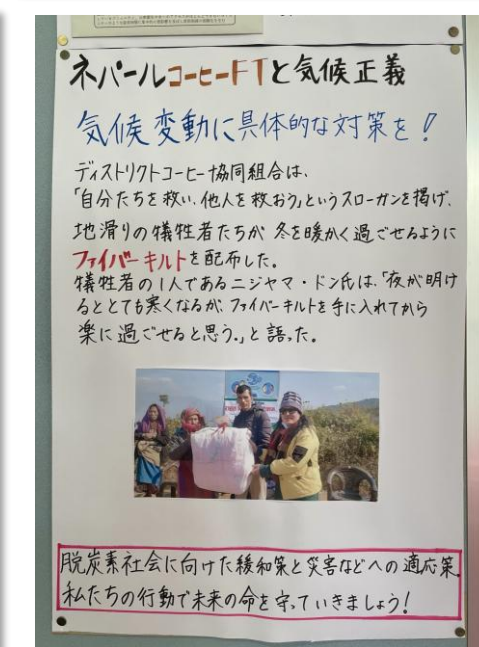
FairTrade Coffee 試飲会・

気候正義 CAMPAIGN

① 「気候正義」活動 (2022年5月)

<https://www.youtube.com/watch?v=Bb3WhUeNlw8>





② 「気候正義」活動（2022年5月）



coffee ③ 「ZeroWaste ☉」 活動

@熊本FTマルシェ (2022年11月)

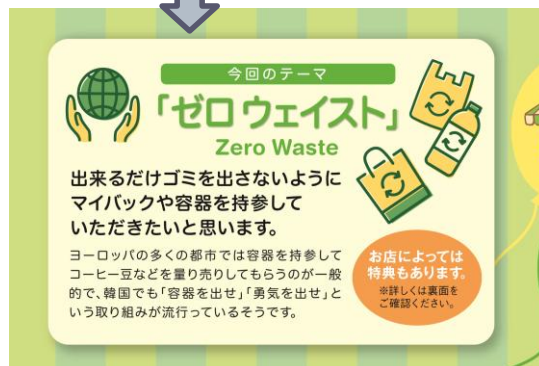


■ Zero Waste 量り売り

: Coffee容器
持ってくると
: 包装材費用
50円引き

■ 容器を出せ！ 勇気を出せ！

: 「容器」を出すためには、
「勇気」が必要である！
: でも、地球を救うためには、
「容器」を出せ！「勇気」を出せ！



④ 気候正義・KPOP Save Earth 活動

(2023年)

「KPOP・SAVEEARTH@KUMAGAKUUNIV.」

熊本学園大学 FairTrade 研究会 5/12 Café 9 周年

Café FELICHA
フェリーチャ・ともに幸せに

KPOP Save Earth
@Kuma Gaku Univ.

2023 世界 Fair Trade -Day 月間(5月)
地球のための KPOP @熊本学園大学

i. Fair Trade Café インスタグラム 告知・フォロー

QRコード (FTCAFELICHA) → Fair Trade コーヒー 1 杯 プレゼント → KPOP・SaveEarth Quiz 正解 → FT ドリップ coffee プレゼント

ii. BTS 国連スピーチ、Black Pink「COP26」大使など

BTS ■ 5/08～12: BTS 国連 SDGs スピーチ
BLACKPINK ■ 5/15～19: 気候変動枠組条約締約国会議 COP26 広報
TWICE・StrayKids・NiziU ■ 5/22～26: ESG レポート
★今月の今★ ■ 5/29～31: LOONA「地球を守る」Chuu Can Do It
※ Fair Trade カフェで、MVなどをプロジェクターで上映!!

iii. KPOP・SaveEarth@PPT ボード展示

■ 地球を守る活動を「PPT ボード」で制作
■ FairTrade カフェ Felicha で展示

■ 期間: 2023. 5. 8.(月) ~ 2023. 5. 31.(水)
■ 場所: 熊本学園大学 14 号館 Fair Trade カフェ Felicha (11 時~14 時)

iv. FT コーヒー試飲会・KPOP・SaveEarth「PPT ボード」リレー

■ Fair Trade コーヒー 試飲会 ■ 地球と KPOP の「PPT ボード」を繋いでリレー
■ 5/31(水) 昼休み時間 (予定) @熊本学園大学 学生食堂の前

■ 主催: 熊本学園大学フェアトレード研究会 ■ 後援: NPO 東アジア共生文化センター
2025/10/01

- インスタグラムでの広報活動
- 「KPOPと地球を守る活動」をテーマにしたPPTパネルの展示
- クイズイベント
- FTコーヒー試飲会・PPTボードリレー

「KPOPと地球を守る活動」をテーマにしたPPTパネルの展示



Q1

「コロナによって、止まってしまったように感じていたとしても、環境問題への意識が高まり、世界は前進している」と国連でスピーチした BTS メンバーは、 である。

Q2

BLACKPINK は、第 26 回国連気候変動枠組み条約締約国会議の広報大使に任命され様々な活動を行ったが、その締約国会議の英語の略字は 26 である。

Q3

グローバル環境ネットワーク「1% for the Planet」のメンバーである JYP(TWICE、StrayKids、NiziU など所属)は、JYP・Soulcup の売り上げの 1%を 活動 に寄付している。

Q4

元「今月の少女」のメンバーChuu が制作した「地球を守る」シリーズ動画「Ep.1」を見ると、環境に配慮したケーキの提供の仕方をしているが、それは一体どのような方法か。

※正解は、FTカフェに展示されているPPTボードの中にあります。

FTコーヒー試飲会



コーヒーとゆず茶の提供



地球とKPOPのPPTボードリレー



D. グローバル市民とCitizenship

2. with **Global South** 共生 Citizenship
→ **Fair Trade**

問①

フェアトレードは、
よその国のことでしょう…

私たちも大変で、
あまり余裕がない。

本当に、
他人事ですか？

1. まず、研究室（日常生活）のものを調べてみました。

① 時計



② ケトル

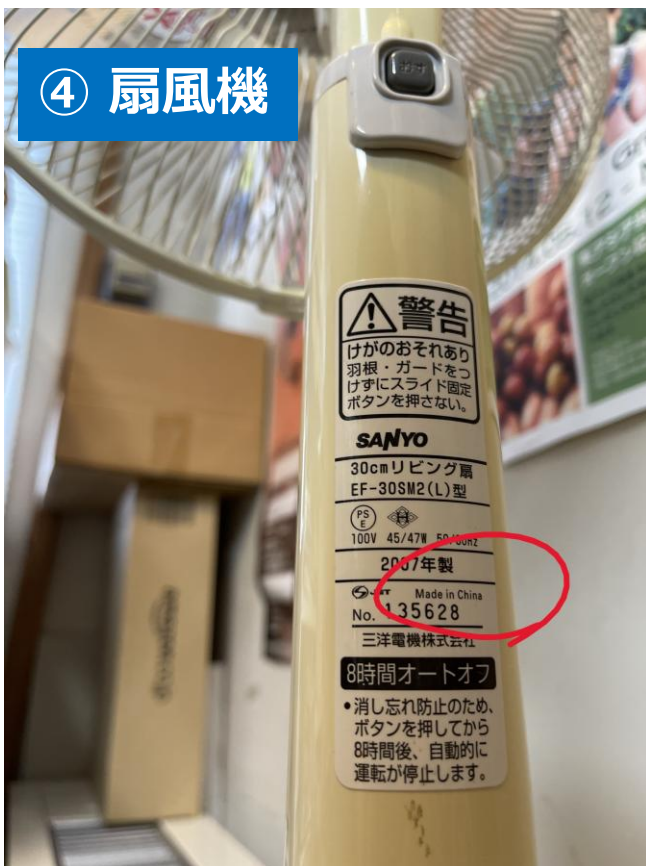


③ 電話機

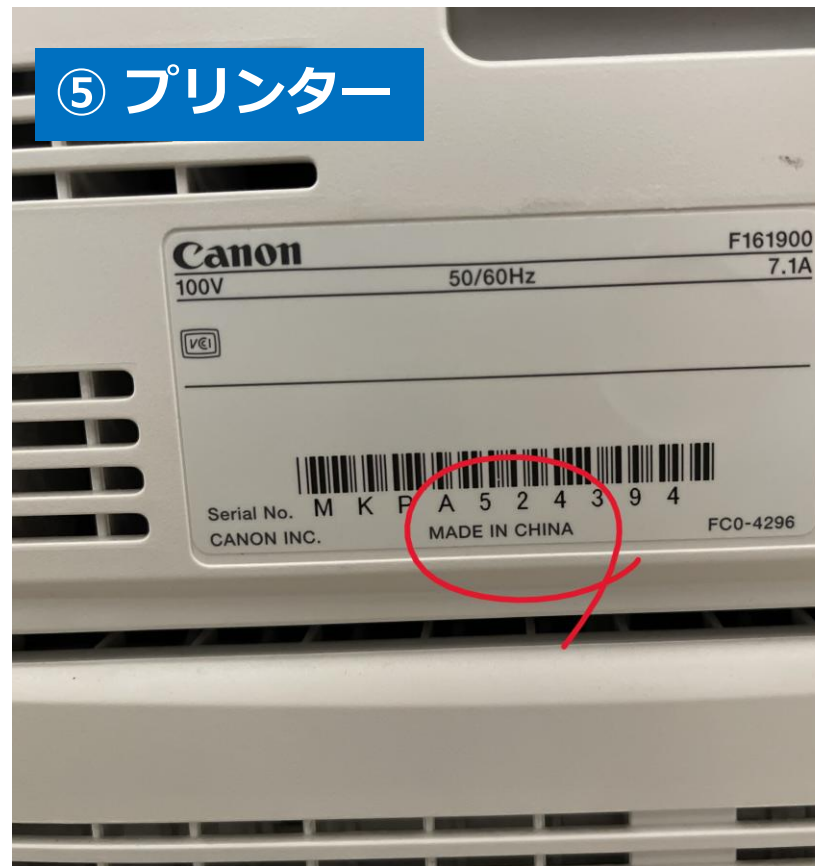


2. まず、研究室のものを調べてみました。

④ 扇風機



⑤ プリンター

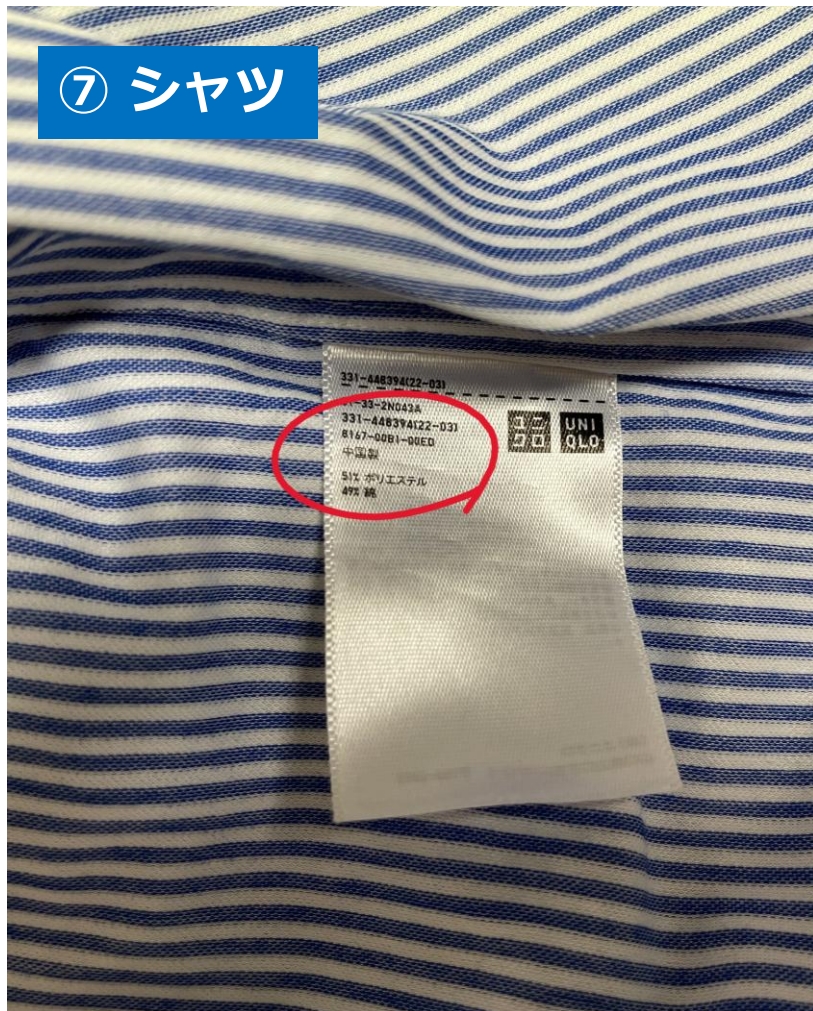


⑥ マグカップ

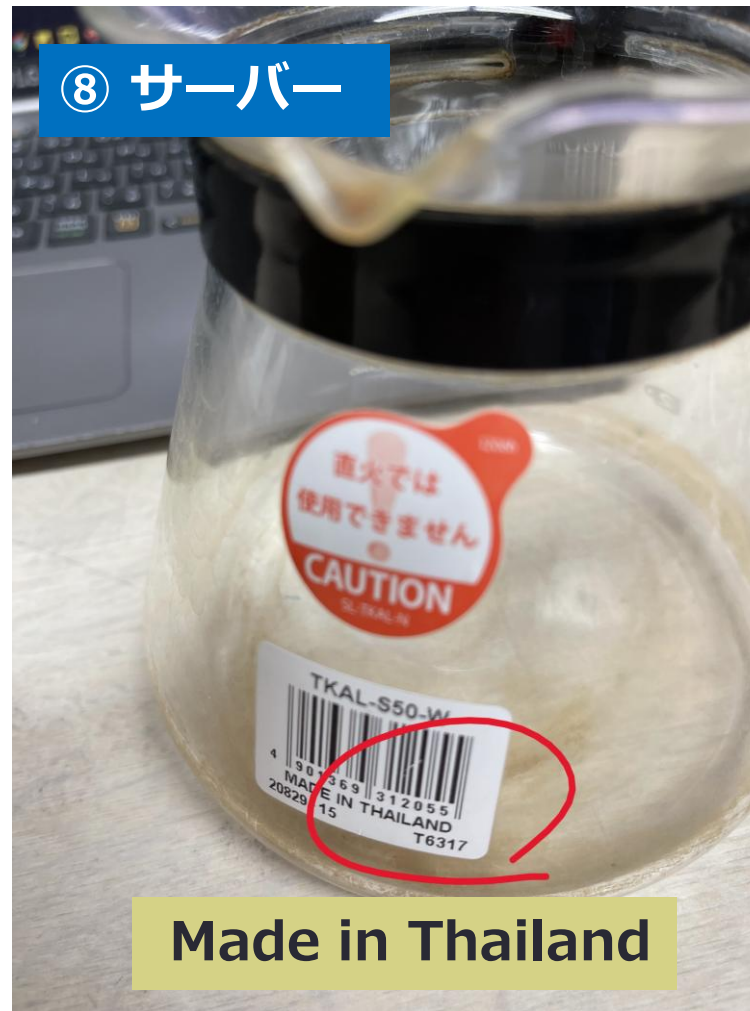


3. まず、研究室のものを調べてみました。

⑦ シャツ



⑧ サーバー



Made in Thailand

⑨ ルーター



問②

そうですね。しかし、
値段が高いと聞きましたが…

他人事では
ないでしょう。

では、「服」の生産費用を
調べてみましょう。

1. Fast Fashion価格は安い。←「処分費用」未払い、転嫁。

「チプラおめかし服」
84円♪」「2点で65
0円。即買い推奨」
インターネットのブログ
に掲載されているカーティ
ガンやワンピースはおしや
れで、とてもその価格には
見えない。流行を押さえ、
作りもつかりしている。
チプラは「チチ（小さ
い）ブライス（値段）」の
略。紹するブログは、フ
アッション雑誌の購読者は
その誘惑を誘うものもあ
るほど入気だ。

2000年代以降、安く
て流行を押さえた「ファス
トファッション」が定着
し、消費者はお金をかけず
におしゃれを楽しむよう
になった。ネット通販も広
がり、経済産業省が6月に
公表した資料によると、国
内の衣料品の供給量はパ
ル期の約20億点から20年
で約40億点に倍増した。一

低コスト・大量生産が支え
低賃金・長時間労働強いる

安い服しわ寄せ働く人に

多くの新品の服が売れ残り、廃棄されている。背景には、流行を追いかけ、よく安く大量に供給する衣料市場の現状がある。その影響は、国内の製造現場で働く人の暮らしも脅かしている。

▼1面参照

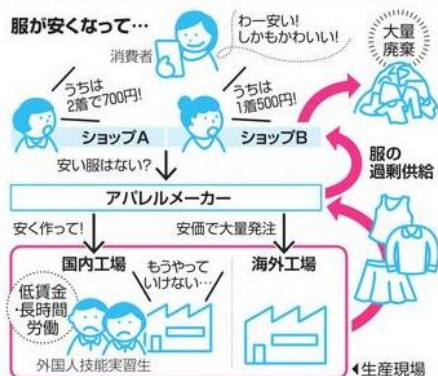
▼1面参照

8 働きがいも
経済成長も



すべての労働者の権利を保護し、安全で安心な労働環境を整備する

2030
SDGsで変える



方、家計の衣料品の購入単価は約6割に減った。競争が激しくなり、メーカーは費用を抑えようと、材料費の安いバングラデシュなどに発注するようになった。業界の事情に詳しい小島フアッションマーケティングの小島健輔代表は「これらの国の工場は、技術がなくても働けるように作業を細分化し、規模を大きくしている。メーカーは大量に発注する必要がある、売れる数はそこまで増えていないのに、供給量が大幅に増えた」と分析する。「他の業者も似たような間に労働につながる。」



買い取られた在庫品の箱で埋まった
「ショーイチ」の倉庫＝大阪市西成
区、遠藤真梨撮影

12 つくる責任
つかう責任

2030
SDGsで変える

Sustainable Development Goals
(持続可能な開発目標)
すべての国連加盟国が、2030年までの達成を目指す、貧困や教育、環境など17分野にわたる目標

能な消費と生産のためにす
国々が対策を講じ、あらゆ
人々はその意識を持つ

倉庫・山積りの服が
川中身は、捨てられる寸
前だった服だ。ニット、パ
ンスカ、コート……。大手
通販業者や若者に人気の
ブランドの商品など、「新
品ばかり。新しいデザイ
ンの服が安く買えるよう
になった除、大量の売れ残
りが発生」。大量の
大阪市の在庫処分業者
「ジョイイチ」の倉庫には
常に30万、40万点の服があ
る。一売れ残った、こしに来
ていたという。ここに来
る理由は様々。一度も売り
場に出なかった服もある。と
山本昌一社長は言う。「ア
パレル業者や工場など年間
約600社から、500万
点が持ち込まれる。
定価の1割ほどで買い取
り、タグを外してブランド
名が分からないようにし
て、自社のサトーやイベン
ト会場などで販売してい

在庫処分業者 600社が持ち込み

捨てられる新品の服「年10億点」

見栄えのいい写真を持ち、定価の17~18%でようやく売れていくという。

しかし、そのまま捨てられてしまう服も少なくない。東京都内の産業廃棄物処理業者は、銀座に店を出す有名ブランドから売れ残

た。洋服のほかに靴やカバンなど取集車3台分。すべて破砕して焼却してしまわれた。1点ずつの証題写真も求められた。横流しされたとブランドが偽装?恐れがあるから、倉庫に保管すれば資産となり税金がかかる。だからあえて焼却した」

新品衣料の売れ残りや廃棄の統計はないが、国内の年間供給量から年間購入数人の推計を差し引くと千数億

「朝日新聞」 2018.7.3.

- 新品のまま捨てられる服：年間**10億点**、**100万ton**
- 処分費用 → 途上国に**転嫁** → 途上国の労働者、より**低賃金**

2. Fast Fashion 価格は安い。← 途上国の労働者に「正当な賃金」未払い



【シャツ1枚費用】 1600円(米) : 450円(Ban)

【洗濯費】 90円(米) : 25円(Ban)
 【原材料費】 600円(米) : 400円(Ban)
 【人件費】 900円(米) : 26円(Ban)

: 国際労働人権協会 (IGLHR) 資料より

■ 途上国「賃金」: 26/900 (1/35) 化

バングラデシュ衣類製造現況(括弧の中は全体輸出額)



■ 安い賃金→衣類輸出 世界2位。

3. Fast Fashion 価格は安い。 ← 「安全費用」未払い



2013年4月、 **Bangladesh** 衣類工場崩壊事故

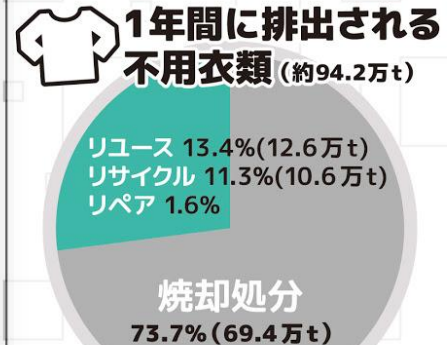
- ・ 地上8階 Rana Plaza、ダッカ近隣のSavar、
- ・ 事故予防可能、3千名そのまま作業。
- ・ 死亡者数：**1,129名**、負傷者数：**2,500名**を超える



- 恋人と見られる一組の労働者が抱きしめたまま、亡くなっている。右の労働者の**目から流れた血が、涙のように**見える。

4. Fast Fashion 価格は安い。 ← 「汚染費用」 未払い

① 焼却：空気



② 染色：河川



③ 農薬：大地・人間



■ 途上国 天・川・地・人 汚染 → 費用 未払い。
：年間10億点、70万t 焼却(日本) → 天の汚染

■ その結果
→ パキスタン・ Bangladesh **大洪水** (2022年6月)
→ 数千名死者、国土1/3水没、全人口 約15%被災 (3,300万人以上)



問③

Fast Fashion「服」が **安い**理由は、
**処分費用・正当な賃金・安全費用・汚
染費用**を 正確に 払ってないため…

そうですね。
全部ちゃんと支払ったら、**高い**ですね。
結局、途上国に**転嫁**して…

でも、それを求める
消費者がいるんでしょう。

1. バングラデシュ衣類工場崩壊、誰のせいかな？

②下請け EU・米・韓・日 ブランド大企業

①Ban工場責任者



■崩壊現場で、見つけた商品

①米 GAP, H&M, Levi's, NIKE等

：計40ブランド代表

→ 衣類工場の安全に関する問題検討委員会発足。

②英 Primark、伊 Benetton、西 Mango

：事故工場から製品を納品されてきたと視認。

③スウェーデン H&M

：会長、より多い犠牲者が
必要ですか？



2. バングラデシュ衣類工場崩壊、誰のせいかな？



【NY Times】

- 自分のシャツのタグを見ろ！
- 問題は、
あなたの肌の当たる所にある。



① Ban工場責任者

② 下請け EU・米・韓・日 ブランド大企業

③ 消費者

■ スウェーデン H&M

: 消費者の皆さん、
より多い犠牲者が
必要ですか？



■ 費用を、途上国に転嫁しない活動を「消費者」から行う。
→ **FAIR TRADE**



問④

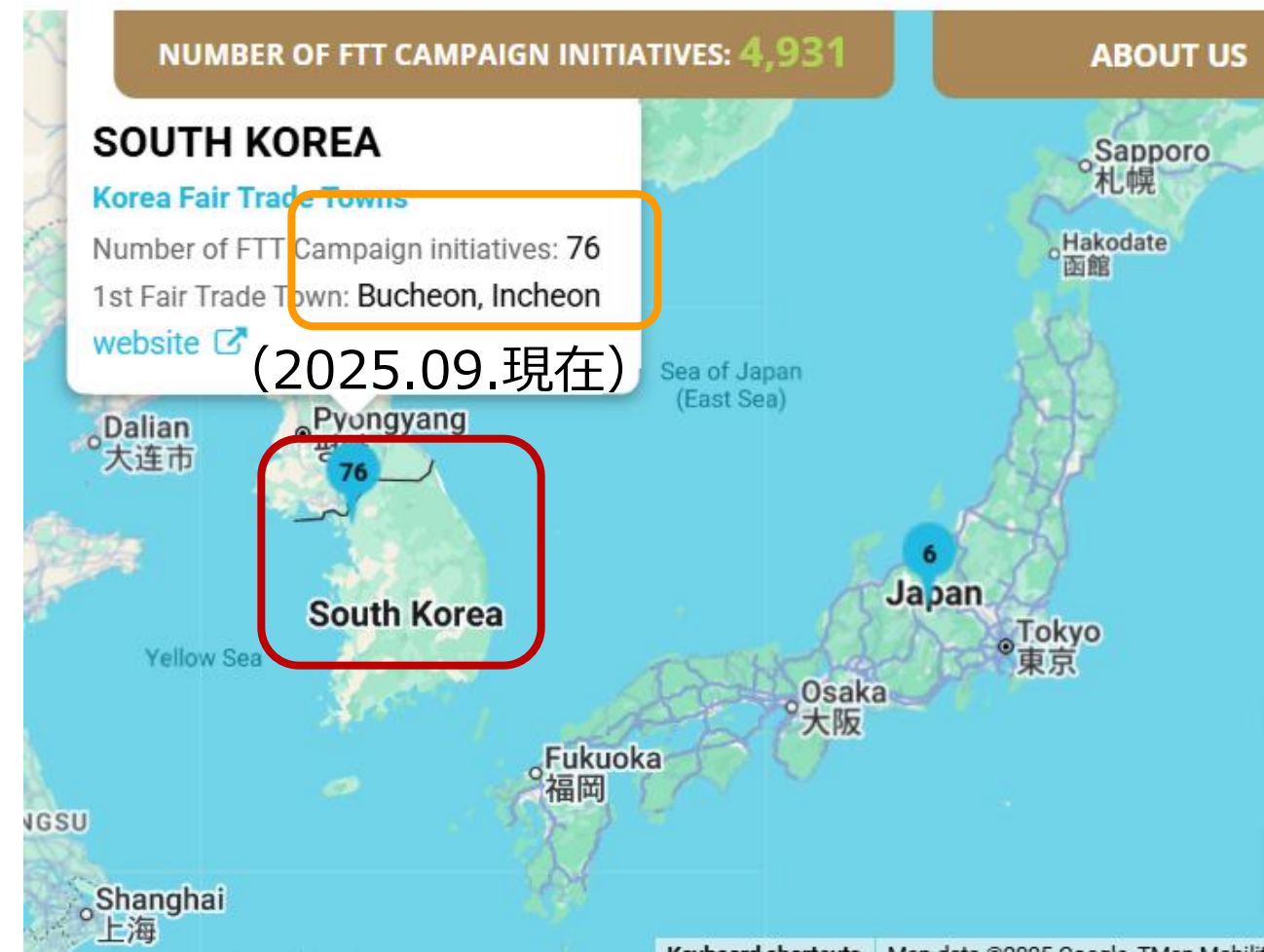
世界 フェアトレード タウン

日本 フェアトレード タウン
フェアトレード 大学



「Fair Trade Townと活動学校・会社・教会等」は、**4,931**個（2025.09.現在）





日本**6**：熊本(11), 名古屋(15), 逗子(16), 静岡(17), 札幌・三重県いなべ(19)

韓国**19**：仁川・富川(17), ソウル・華城(18), 京畿道・河南(19), 仁川桂陽区(20.2)・光明(20.8)・始興(20.9)・水原(20.10)・城南(20.12)・陽川区(21.4)・城東区(21.8)・義王・全州(21.9)・安養(21.10)・金浦(21.12)・九老区(21.12)・城北区(22.12) (2024.6.現在)

【フェアトレード・タウン】

③



①



②



④



①



- アジア初のフェアトレードタウン **熊本市** (2011.6)、
- 2番目の **名古屋市** (2015.9)、
- 3番目のフェアトレードタウンになった **逗子市** (2016.7)、
- 4番目の **浜松市** (2017.11)、日本初のフェアトレード大学である **静岡文化芸術大学** (2018.2)

【フェアトレード・タウン】

⑤



⑥



■ 5番目のフェアトレードタウン **札幌市**/北海道(2019.6)

■ 6番目の **いなべ市**/三重県 (2019.9)

■ 2番目のフェアトレード大学 **札幌学院大学・北星学園大学**（北海道札幌市）（2019.10）

■ 4番目のフェアトレード大学 **青山学院大学**（東京都渋谷区）（2021.7）

②



札幌学院大学

②



北星学園大学

④



青山学院大学



問⑤

熊本におけるフェアトレード

- ① NPO東アジア共生文化センター
- ② 熊本学園大学 FairTrade 研究会

1. NPO法人東アジア共生文化センター



since 2009

熊本学園大学 申研究室

<https://www.witheastasia.org>

■ 事業内容

- (1) 東アジアの国際交流・フェアトレード事業
- (2) 東アジアの言語教育事業
- (3) 東アジアの共生映画祭事業
- (4) 東アジアの共生に関する研究調査事業
- (5) 東アジアの共生に関する出版事業

■ 活動目的

東アジアで生活している人々に対して、東アジアにおける交流、フェアトレード、同地域の言語教育及び移住共生に関する文化・研究事業を行い、**持続可能な東アジア市民社会**と共に**東アジアにおけるフェアトレード**の実現を通して、東アジアの人々が共に生きる環境作りに寄与する。

1. NPO法人東アジア共生文化センター

■ 世界フェアトレード機構(WFTO)認証取得



■ くまもと SDGs ロゴマーク (石垣ロゴマーク) 使用承認



2. クマガクFT研究会

■ 東アジア共生Café

@東アジア共生映画祭

: 熊本日日新聞の記事
(2013年10月23日)

2025/10/01



「東アジア市民共生映画祭」で開いたカフェは
大勢の客でにぎわった＝熊本市

「フェアトレード」の理念は、生産者から適正な価格で商品を買ひ、持続的に生活や経営を支えること。岩下綾さん（同）は

韓国では3年生も加わり、自主的に勉強会を重ねた。池田頼那さん（3年）は「途上国のコーヒー農園では、売り上げの大部分を企業が搾取しているケースが多い。生産者は苦しい生活を強いられ、小さな子どもまで働いていると知って胸が痛んだ」。

フェアトレードの理念は、生産者から適正な価格で商品を買ひ、持続的に生活や経営を支えること。岩下綾さん（同）は韓国では3年生も加わり、自主的に勉強会を重ねた。池田頼那さん（3年）は「途上国のコーヒー農園では、売り上げの大部分を企業が搾取しているケースが多い。生産者は苦しい生活を強いられ、小さな子どもまで働いていると知って胸が痛んだ」。

発展途上国の生産者支援

フェアトレード コーヒーいかが

「フェアトレード」って知っている？ 発展途上国で作られた農作物などを適正な価格で買って、生産者を支援する活動だ。熊本学園大（熊本市）の学生たちが、フェアトレードコーヒーを販売する常設のカフェを、学内で開こうと準備を進めている。コンセプトは「東アジアの共生」。外国の絵本も紹介するらしい。文化の薫りあふれるカフェになりそうだよ！（ほりまる）

10月11、12日に学内で開かれた「東アジア市民共生映画祭」。会場の一画で外国語学部東アジア学科の学生が、来場者にコーヒーを振る舞っていた。6回目を迎えた映画祭で、毎年開かれている臨時のカフェとして、東アジア共生BOOK・CAFÉとして常設のカフェにしようという計画なんだ。

「東アジアの共生」テーマ 韓国絵本の翻訳・紹介も

「本に安さ安心な品物を運べるのは消費者にとってもメリット」と説明する。カフェで提供するのは、本とコーヒーの有機栽培「コーヒー」だ。さらに、もう一つ、カフェの「目玉」となるもの。翻訳を進めながら、来春のオープンを目指して、フェアトレードをもっと知ってもらう方法を、外国の絵本を日本語訳して紹介する計画なんだ。申教授のゼミは韓国語が専攻なので、韓国の絵本で、学生以外でも利用できるようにして、フェアトレードと東アジアの文化について幅広く知ってほしいと意気込んで、数冊を選んだ。山内唯さん（同）は「絵るも行ってみたいです！



「東アジア共生BOOK・CAFÉ」を計画している熊本学園大東アジア学科の学生。熊本市中央区大江の同大

学園大生がカフェ計画 来春開設めざす

2. クマガクFT研究会

■ OPEN 2014.5.12. / 14号館2階



BOOK・CAFÉ



Grand Open!!

2014.05.12 - Mon. 12:00



東アジア共生 Book Café
オープン記念イベント開催決定!!

東アジア共生 Book Café のオープンを記念して、ご来店いただいたお客様先着 **100名様** にドリップコーヒーをプレゼントいたします! たくさんのご来店お待ちしております。

☎862-0971
熊本県熊本市中央区大江 2 丁目 5-1
熊本学園大学 14 号館 2 階 東アジア共生 Book Café
Mail: ea-bookcafe@gmail.com



ホームページはこちら↑

■ OPEN セレモニー

TKU、RKK、JCN、KAB、熊日、くまもと経済など、多くのマスコミがかけつけました。